

スクール・ポリシー

令和4年3月策定

■ 教育目標

強くたくましい心身や豊かな人間性と社会性を育むとともに、社会の要請に対応した高い専門性を有する人材の育成を目指し、一人一人が自己実現を果たすことのできる基礎的な能力と態度の育成に努める。

1 社会の変化に対応し、地域産業の発展を担う人材の育成に努める。

(1) ビジネスや経済の諸活動を主体的、合理的に行い、経済社会の発展を図る総合的な能力と実践的な態度の育成。

(2) 情報社会で活躍できる創造的な能力と実践的な態度の育成。

(3) 人間としての尊厳の認識を深め、社会福祉の増進に寄与できる創造的な能力と実践的な態度の育成。

2 豊かな人間性と高い倫理観を育み、積極的に社会に貢献できる人格の形成に努める。

3 学習や部活動を通して、生涯にわたり健康で明るく豊かな生活が送られるよう心身の健全な発達に努める。

◆ グラデュエーション・ポリシー（GP） 『育てたい生徒像』

- ・ ビジスマナーを身に付け、商業の各分野について高度な知識と技術を身に付けるとともに、想像力豊かでビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組むことができる生徒（ビジネス科）
- ・ デジタルクリエイターとして、Society5.0で実現する新たな社会において情報を活用し、情報に対する新たな価値を創造することができる生徒（情報科）
- ・ 福祉に関連する職業に従事する上で必要な資質・能力を身に付け、より良い福祉社会をめざすため主体的かつ協働的に取り組むことができる生徒（福祉科）

◆ カリキュラム・ポリシー（CP） 『生徒をどう育てるか』

- ・ 「礼節と礼儀を大切にされた商業人教育」と「商業の専門性を深める探究的な学び」を両輪として、経済社会で活躍できるように商業の見方・考え方を働かせた実践的・体験的な学びの推進（ビジネス科）
- ・ 情報産業に関する事象について、主体的に課題を発見し、ICT機器を活用しながら科学的で論理的な方法で創造的に解決していくための探究的な学びの推進（情報科）
- ・ 実践的・体験的な学習活動を行うことを通して学ぶ意欲を高め、福祉に関する課題を発見し、職業人として求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する学びの推進（福祉科）

◆ アドミッション・ポリシー（AP） 『どんな生徒を待っているか』

- ・ 商業の諸活動に興味・関心があり、資格取得に意欲的に取り組む姿勢をもつとともに、経済社会に積極的に参画しリードできる人材になりたいと考えている生徒（ビジネス科）
- ・ 情報科の学習（プログラミング・映像制作・イラスト制作・アプリ開発・Webデザイン・ネット配信等）に深い興味・関心があり、その知識や技術の習得に努力を惜しまない生徒（情報科）
- ・ 福祉に関して興味と関心をもち、将来の職業として福祉に関わる職業を希望している生徒（福祉科）
- ・ 部活動や生徒会活動、ボランティア活動等に主体的に活動し、自己の成長や仲間とのつながりを大切にしようとする生徒